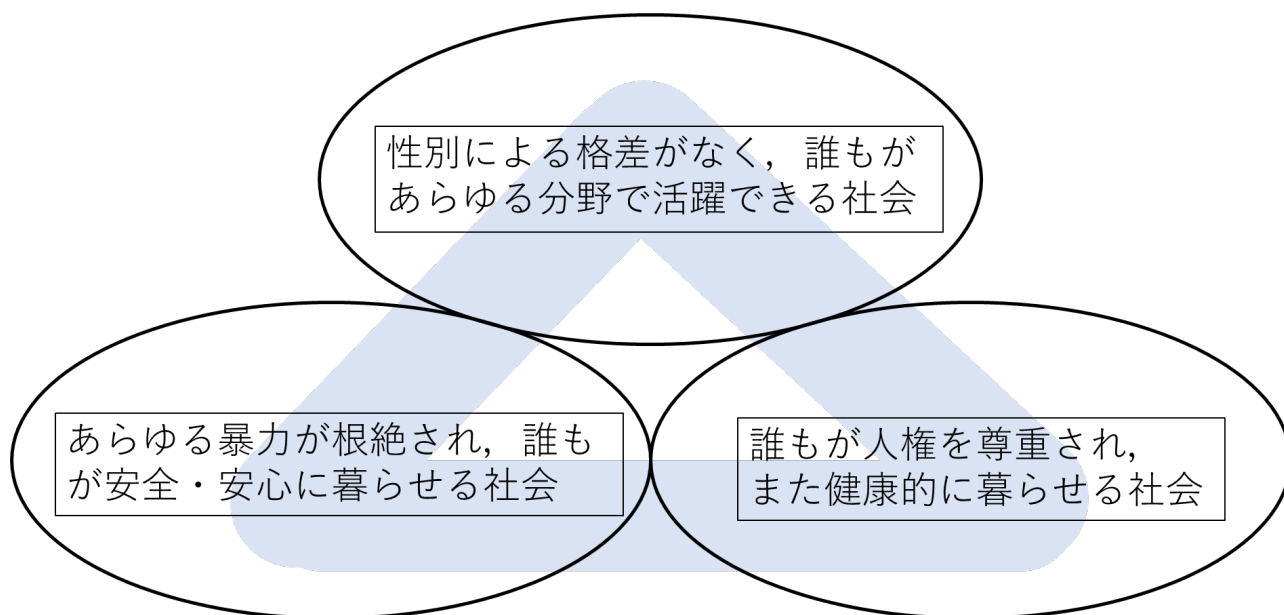


3 目指すべき男女共同参画社会

計画では、人口減少社会や人生100年時代の到来を見据え、働き方・暮らし方の変革等に対応し、市民ひとりひとりが、性別にかかわらず個人として尊重され、様々な分野でいきいきと活動することができる社会の実現に向けて、本市が目指すべき男女共同参画社会像を以下のとおり設定します。この社会像は、国連が定めたSDGsの理念である「誰ひとり取り残さない」社会、またあらゆる危機を乗り越えて将来にわたって人々がいきいきと暮らせる「レジリエンス[※]」の高い持続可能な社会の実現にもつながります。

※ レジリエンス：さまざまな危機からの回復力、復元力、強靭性（しなやかな強さ）を指します。



《性別による格差がなく、誰もがあらゆる分野で活躍できる社会》

性別による格差をなくし、誰もが自らの意思に基づきあらゆる分野において、個性と能力を発揮でき、様々な「つながり」の中で、ライフスタイルやライフステージに合わせて、生きがいとゆとりのある充実した暮らしが実現した社会

《あらゆる暴力が根絶され、誰もが安全・安心に暮らせる社会》

あらゆる暴力の根絶と困難な状況に置かれている方へのきめ細かな支援等により、誰もが取り残されることなく、安全・安心に暮らせる社会

《誰もが人権を尊重され、また健康的に暮らせる社会》

男女共同参画の理念が広がり、誰もが個人として尊重され、また性に関する相互理解が進み、心と体を健康にして暮らせる社会